

編集後記

新年あけましておめでとうございます。本年もよろしくお願いいたします。今年のお正月は田舎へ帰らず、お出かけも控え、大人しくされた方が多かったのではないのでしょうか。

昨年は、新型コロナウイルス感染拡大で激変の年となりました。新語・流行語大賞は『3密』が選ばれ、「アベノマスク」「GoToキャンペーン」「クラスター」などもノミネートされました。正確に3密を言える自信はありませんが、WHOも「3C」を避けるようメッセージを発信しました。2020年4月には緊急事態宣言が発令され、在宅勤務が急速に普及し、時差出勤、Web会議が主流となりました。日本中、世界中が注目していた東京オリンピックは延期され、様々なイベントや懇親会も中止・延期となりました。会食も自粛となり、歓送迎会や接待もほとんど行われていません。営業活動は制限され、メール、電話でのやり取りとなり、顔を合わせることが少なく、心理的な距離も離れた

ような気がします。そういえば、「ソーシャルディスタンス」も社会に定着した言葉です。

緊急事態宣言以降、時差出勤をさせていただき、これまでより1時間早く出勤しています。飲み会が激減し、帰宅時間は早くなり、早寝早起きの健康的な生活リズムとなりました。また、電車等出来る限り密を避けるため、少々の距離なら歩くようになりました。体重はそれほど減っていませんが、血圧は改善されました。

今回の特集テーマは「大口径管路の非開削修繕・更生技術」です。ライフラインの維持管理、更新に従事していただいている皆様は、私たちの生活に必要な不可欠な方々です。エッセンシャルワーカーである皆様、この場をお借りしましてお礼を申し上げたいと思います。最前線でご活躍いただき、ありがとうございます。皆様の健康と安全をお祈り申し上げます。

〈本誌編集委員 小川 仁〉

○機関誌編集委員会

□特別顧問

▶森田 弘昭
(一社)日本非開削技術協会会長

□委員長

▶尾崎 正明
(株)G&U 技術研究センター所長

□委員

▶浅井 岳春
オリジナル設計(株)水インフラ本部下水道技術一課係長

▶植木 貴幸
(株)奥村組営業本部営業戦略部管理課長

▶小川 仁
芦森工業(株)機能製品事業本部バルテム統括部バルテム営業部長

▶越智 茂
管清工業(株)管理本部広報課長

▶河西 一嘉
(株)協和エクシオ土木事業本部土木営業部門課長代理

▶佐藤 克晴
東京電力パワーグリッド(株)工務部流通土木グループ運営チームリーダー

▶鈴木 敬一
川崎地質(株)戦略企画本部技術企画部課長

▶津野 和宏
国土館大理工学部理工学科まちづくり学系教授

▶中川 慶太
(公財)水道技術研究センター管路技術部長

▶長島 隆幸
(株)三水コンサルタント東日本事業本部東日本事業部事業部長

▶西本 和弘
NTTインフラネット(株)NTT設備本部アーバンデザインセンタ技術担当課長

▶橋本 好弘
積水化学工業(株)環境・ライフラインカンパニー管路更生事業部長

▶人見 隆
中川ヒューマン管工業(株)常務執行役員技術営業部長

▶森 治郎
アイレック技建(株)非開削推進事業本部営業部部長

○編集スタッフ

事務局長：角川 順洋
編集：大屋 健・赤坂 誠
安藤 雅洋

環境にやさしい

非開削技術

季刊

No.114 2021 Jan. 令和3年1月1日発行

編集：「非開削技術」編集委員会

発行所：一般社団法人 日本非開削技術協会

〒135-0047 東京都江東区富岡2-11-18

リードシー門前仲町ビル3階

TEL.03(5639)9970 FAX.03(5639)9975

E-mail: office@jstt.jp

http://www.jstt.jp/

発行人：森田弘昭

印刷所：株式会社LSプランニング



● ご案内 ●

◇本誌のご購読について

ご購読をご希望の方は、当協会webサイトから、またはJSTT事務局まで直接お申し込み下さい。

○購読料(税込み)

1冊 1,650円(本体1,500円)〒400円

1ヵ年(4冊)6,600円(本体6,000円)〒1,600円

◇発行

年4冊：4・7・10・1月の1日発行

◇広告のお申し込みについて

本誌に広告の掲載をご希望の方は、編集室までご連絡下さい。

◇技術記事

非開削に関連する技術、製品についての技術記事を募集しています。

投稿技術記事は委員会にて選考の上、掲載技術記事には本誌規定の原稿料をお支払いすると共に「非開削技術報告表彰」の候補としてノミネートされます。

◇情報のご提供について

非開削技術に関連する新技術、新製品、図書の紹介、関連団体の動向や講演会、セミナー・展示会の案内など、情報をお寄せ下さい。

©JSTT 2021 Printed in Japan / ISSN 2435-841X

本誌の複写・複製・転載は必ず許可を得てください。